

### 31 アナジャコ

(アナジャコ科)

兵庫県ランク:B

*Upogebia major*

環境省ランク:指定なし

#### 種の概要

北海道から熊本県に分布する。体長90mm。砂泥質の干潟にY字型の深い巣穴を掘る。大型個体ではその深さは1mを超える。比較的大きな河川の河口域や内湾の干潟に生息する。胸部第一脚におけるハサミの形成は不完全で、物を挟むよりも泥を掘るために特化しており、その先端節内側には直線が斜めに3本平行に入ったような溝がある。

#### 主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
○			○	○			○

#### 県内分布

高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市、淡路市

#### 県内における生息状況及びその他特記事項

CからBに変更。播磨東部、播磨西部及び淡路島で記録があるが、個体数の多い産地や確認例は少ない。生息する穴が深く、採集が容易ではないことが記録の少なさを反映している可能性がある。

#### 保護上の留意点

かつては淡路島東岸や播磨西部に多産する地点があったが、現在では底質の変化によってほとんど見られなくなった。本種は深い巣穴を掘るため、生息地となる条件として泥の堆積の厚い比較的大規模の大きな干潟が不可欠である。埋め立てや河川改修が本種の生息にとって脅威となりうる。



【執筆者】 渡部哲也